

【推薦】 届出された順に記載

受付番号	受付日	個人または団体推薦	被推薦者(推薦を受けた者)										推薦者(推薦をする者)					
			被推薦者	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況 ①農業従事日数 ②耕作面積 ③農業経験年数 ④主要作物	推薦区域	応募理由	抱負	団体名 または 個人推薦	構成員数	組織の目的(概要)	構成員の資格	農業委員への推薦の有無	推薦理由	
1	4月20日	団体	タニ谷 アキヨシ 昭良	男	67	会社員	奈良県農協 二階堂支店 支部長 (H24.1.1～現在) 令和7年～会長 大和平野土地改良区天理地区管理事業推進協議会 (R3.4.1～現在) (R3.4～副会長) 大和平野土地改良区総代(H27.8.1～現在) 奈良県農業共済組合総代(令和6年4月～現在)	① 100日 ② 11,000㎡ ③ 43年 ④ 水稲	前栽	地域農業の現状を踏まえ行政と協力して地域農業の発展に協力して参ります。 専業農家の高齢化及び兼業農家の高齢化により就農離れが今後10年間で加速すると思われる現状を踏まえて、如何に耕作放棄地を増やさないためにはどうしたら良いのか、また新規就農者へのサポートや家庭菜園の推進等、いろいろな方面から対策を考え、天理市の農業が豊かで楽しいものになるように努力して参りたいです。	将来はスマート農業や営農組合の活発な発展が望ましいと思います。 そのための準備やサポート体制が重要と思います。 農業委員会・農協、行政が一体となって農業者を増やす活動が必要と思います。 天理市によって新たに農業振興地域の検討と設定を行って頂き、農作物ごとの集約化を行い、特産物の構築に繋げられれば良いと思います。 また住宅地域の近くでは家庭菜園を設けて自家野菜に興味を持って頂き天理市の農業を盛り上げたいと思います。 そして地域住民に農業散布や野焼き等による苦情が出ないような環境づくりができれば良いと思います。	奈良県農協 二階堂支店 運営委員	15	農業振興の為、農協と一体となり組織活動により地域農業の生産性向上 集落組織の基盤強化を目的とする	支店管内 集落選出者	無	地域農業活動に高い意欲を持ち、地域農業者との繋がりも深く当地区の現状を熟知している。 農地利用最適化推進委員に適任者と判断し推薦致します。	
2	4月20日	団体	ウエダ タカフミ 上田 尊文	男	65	生駒市 再任用 職員	上入田地区農家組合長(平成10年～11年) 上入田区長(昭和60年～61年) 福住地域営農組合(令和3年～現在) 農村RMO(令和6年～現在) 福住校区区長副会長(令和7年～8年)	① 200日 ② 10,000㎡ ③ 45年 ④ 米、野菜	福住	私は、天理市東部中山間の農業を次世代に引き継いでいくことが重大なことだと考え農地利用最適化推進委員に応募いたしました。 中山間地域の水田は狭小で傾斜地が多く点在しております。また、耕作者の高齢化と担い手不足により、農地維持と農業振興が困難になってきています。 子供の頃から農業に携わってきた経験を生かし、令和3年から農地、農業の維持継続を図っていく営農組合員として、有機栽培モデル地域内で大根、さつまいも、人参、カボチャを栽培しています。 外に地域コミュニティ機能を維持・強化していく農村RMO協議会「福の住む里協議会」で地域一体となって、関係機関と連携し機能の維持・強化を目的に活動しております。 私は、今後も地域農業の維持、発展に力を尽くし農業を営み、地域の活動に積極的に参加し、住人の意見を行政に届け地域全体の底上げに努めたいと考えております。 こうしたことから、地域農業の発展に貢献したいと考え、応募しました。	農地利用最適化推進委員として、地域住人の意見を丁寧に聞き現状や課題を把握し、農委の有効活用と担い手確保に重点を置き、天理市の農村作りに貢献していきます。 農業委員に選任いただけましたら、まずは地域の農家一人ひとりのお話を丁寧に伺い、現状や課題を正確に把握することから始めたいと考えております。	福住校区区長 会	13	地域住民の福祉の向上と豊かな地域社会づくりによる校区発展に努める	福住小学校区域内に居住する者	無	長年にわたり福住地区の農業の発展に尽力されており福住地区営農組合の立ち上げに参画されており又農村RMO協議会の農地保全部会を中心に支部会員として活動されており農業経験も豊富であり地域からの信頼と人望も厚く農地利用最適化推進委員として適任者である。	
3	4月20日	団体	マエダ カンヒサ 前田 勝久	男	65	団体職員	支部長、 運営委員（令和7年より現在に至る）	① 200日 ② 4,000㎡ ③ 36年 ④ 米	井戸堂	地域農業者の高齢化、相続等により農地所有者の地域内不在所有者が増加傾向にありそれらに起因する耕作放棄地、他地域からの耕作増加による地域内耕作者とのトラブルなどの解消に努め農地の遊休化防止や新たな担い手へのスムーズな輪転により農地の有効活用等地域環境保全に取り組み農地利用最適化を進めたい。	農業者の高齢化、遊休農地、耕作放棄地が増加し、事業用地に転用される傾向があり、個々の農業環境の改善は難しい為、より多くの担い手、農業法人等と連携し、農地の集積集約をはかり効率的で生産性の高い農地を再設定していくことが必要だと思います。 農地利用最適化の推進は、将来に健全な農地継承維持するために必要と考え農業委員様と連携し努めてまいります。	奈良県農協 二階堂支店 支部長	47	地域選出の農業者が奈良県農協とともに地域農業活性化を目的とする。	支店管内 集落選出者	無	奈良県農業協同組合に勤務し町内の役員を務めつ地域の農業活動に高い意欲を持ち、地域の農業者とも繋がり、当地区の現状を熟知し高齢化後継者がいない耕作放棄地拡大等の解消に尽力する最適な人材として農地利用最適化推進委員に推薦致します。	
4	4月20日	団体	ニシカワ フミヒロ 西川 文啓	男	80	農業	奈良県農協二階堂支店 現支部長、運営委員、現在に至る	① 260日 ② 10,000㎡ ③ 50年 ④ 米	二階堂	農業従事者、農地管理者の高齢化により地域内の農地が耕作放棄されるようになり久しい。他地区よりの耕作者、土地の有効活用等 新たな課題を解決出来るよう地域環境の保全をしつつ、農地利用の最適化を進めたい。	天理市で長年に渡り農業に従事してきた世代が携わり、環境も少しずつ変化していく中で今後意欲のある若い農業者が農業に励むことができるよう経験を伝えたい。 現状の課題を正しく把握し、農村づくりに貢献したい。	奈良県農協 二階堂支店 農家代表者会	47	地域選出の農業者が奈良県農協とともに地域農業活性化を目的とする。	支店管内 集落選出者	無	農業に従事しつつ、町内の役員を歴任し、地域農業当地区の現状を熟知し、農業従事者との繋がりも多く、農地利用最適化推進委員に最適な人材として推薦いたします。	
5	4月20日	団体	オクダ マサアキ 奥田 雅章	男	66	農業	県立農業大学校 昭和57年3月卒業 天理市消防団第6分団分団長 多面的機能支払交付金制度事務局長 施設ハウスバラ栽培(昭和57年～平成28年) 水耕レタス栽培(平成28年～現在) 認定農業者	① 300日 ② 4,000㎡ ③ 44年 ④ レタス水耕栽培、水稲、トマト	樺本	現在天理市北部樺本地域では若者就労者が数名しか就農しておらず、農地の経営維持管理は地域内に農地を所有している60代以上の農家が担っているのが現状です。 水稲栽培に関しては、地元の和爾町営農組合や他地域より大規模水稲農家が中面積農地は経営管理を続けていてくれるので農地の活用に関しては現状維持でも問題ないと思いますが、小面積農地が管理しきれないのが現状のように思います。 農地の利用最適化を考えると多面的機能支払制度の事務局で農道・水路の長期の維持管理の必要性を特に感じたいので、意見を出せるように応募しました。	高齢化が進んでいるとはいえ、現在農業をしておられる農家さんは樺本地域ではAコープ等地域農産物直売所に生産物を数多く出荷しておられており、その基盤となる農地を上手に活用されています。 その利用している農地と近隣のほかの所有者の土地利用(賃借)を進めやすいルール作りができればと思います。 会社を退職されてから家庭菜園という形で農業に興味を示している方も散見されますので、その方にも栽培にもっと興味を持っていただく努力ができればと思います。	奈良県農協 天理支店 樺本地区 支部長	11	農業振興のための組織で、農業生産性の向上と生活向上の機能等を担うことを目的とする組織	11支部の 農家組合 の代表者 が組織する	無	樺本地区で数少ない専業農家(認定農業者)であります。 農業大学校卒業後、施設ハウスバラ栽培を行い、現在ではレタスの水耕栽培を手掛けています。 樺本環境保全組織の中心的役員であり、事務局長として活躍されています。農地利用最適化推進委員として最適任者であると推薦いたします。	
6	4月21日	団体	ナカジマ ノブオ 中島 伸夫	男	75	農業・ パート	園原町農家組合長兼園原町農業共済支部長(平成19年～20年、令和5年～6年通算4年) 園原町区長(平成25年～26年、令和3年～4年通算4年)	① 150日 ② 2500㎡ ③ 35年 ④ 米	朝和東部	農業従事者の高齢化、後継者不足、中山間地における獣害などの要因により、耕作放棄地が増えていく現状に危機感を感じています。 これらの複合的な要因を一つでも軽減できるよう、これまで培った知識、経験を活かし、地域農業の発展に寄与すべく努めてまいりたいと思います。	地域農業の生産性の向上、小規模農地の集約化などを図り一筆でも多くの農地を次世代に健全な形で引き継げるよう環境整備に努めてまいりたいと思います。	園原町自治会		自治会及地域の活動に関すること	地域在住者	無	地域の中心的リーダーとして、区長、農家組合長、農業共済支部長を歴任、又令和元年4月から11月まで桜井業大学アグリチャレンジコースで学ばれ農業に対する情熱も旺盛である。従って適任と自信を持って推薦いたします。	

【推薦】 届出された順に記載

受付番号	受付日	個人または団体推薦	被推薦者(推薦を受けた者)							推薦者(推薦をする者)							
			被推薦者	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況 ①農業従事日数 ②耕作面積 ③農業経験年数 ④主要作物	推薦区域	応募理由	抱負	団体名 または 個人推薦	構成員数	組織の目的(概要)	構成員の資格	農業委員への推薦の有無	推薦理由
7	4月22日	団体	ヒガシダ ユキミ 東田 行三	男	71	農業	別所町農家組合長(平成31年4月～現在) 奈良県農協天理支店別所町支部長(平成31年4月～現在) 大和平野土地改良区天理地区管理事業推進協議会会計(平成31年5月～現在) 奈良県農協天理支店総代(令和3年7月～現在) 天理市農業委員会農地利用最適化推進委員(令和5年7月～現在)	① 300日 ② 6000㎡ ③ 42年 ④ 水稻・苜・芋	天理	私は、農業委員会推進委員として、地域の農家組合長として天理市の農業に携わる中で、高齢化による耕作放棄地の増加を目の当たりにし、危機感を抱いてきました。そういった中で、農地利用の最適化、また担い手への集積・集約化、そして遊休農地の発生防止・解消等、地域の農地を次世代に繋ぐため、現場の声を行政へ反映させ、円滑な相談体制の構築に尽力し、これまでの経験を活かし、天理市の農業が発展していくための活動に貢献したくて応募しました。	安定的農業経営が出きるよう優良農地を確保し、併せて多くの若い人達が夢と希望をもてる様な農業に出来る様、自らの立場を自覚し職務を全うすべく頑張ります。	奈良県農協天理支店天理地区支部長	24	農業振興のための組織で、農業生産性の向上と生活向上の機能等を担うことを目的とする組織	24支部の農家組合の代表者が組織する	無	長年にわたり奈良県農協天理支店別所町支部長として尽力され、現在は農家組合長や奈良県農協天理支店総代また大和平野土地改良区天理地区管理事業推進協議会の中心的役員であり、会計として活躍されています。農業経験も豊富で地域からの信頼と人望が厚く、農地利用最適化推進委員として最適任者であると推薦いたします。
8	4月22日	団体	ミノテ ヒロシ 箕手 宏	男	65	会社員	県立農業大学校(昭和56年3月卒業) ヤンマーアグリジャパン株式会社(昭和56年4月～令和8年1月) 天理市農業委員会農地利用最適化推進委員(令和2年7月～現在) 上仁興町農家組合長(令和2年4月～現在) 奈良県農協天理支店上仁興町支部長(令和2年4月～現在) 天理市農家代表者会理事(令和2年4月～現在)	① 60日 ② 4,500㎡ ③ 45年 ④ 水稻	天理	私は今年の1月をもって農業関係の会社を定年退職し、現在米作を中心に農業を営んでおります。天理市内でも、私が営農を行っている山間部では、農業従事者の高齢化や獣害が酷く農業を営むには大変厳しい農地です。地域の農家組合長として、また前職からの繋がりで、農業者との交流を持つ中で担い手の不足、農業経営の不安定化等から将来性に危機感を持っております。こういった現状を憂い、農業の安定化と、次世代に少しでも希望を持ち農地を繋げるよう、これまでの経験を活かし、天理市の農業が発展していくための活動に貢献したいと考え応募しました。	農業情勢は益々厳しくなりますが、農業者が安心して営農を継続していけるよう、各委員の皆様と協力し天理市の農業発展のため努力してまいりたいと思います	奈良県農協天理支店天理地区支部長	24	農業振興のための組織で、農業生産性の向上と生活向上の機能等を担うことを目的とする組織	24支部の農家組合の代表者が組織する	無	農業大学卒業後、ヤンマーアグリジャパン(農業機械)で長年にわたり勤め上げ、その方面から農業生産に関わっておられます。また、代々続く農家の継承者であります。現在、奈良県農協天理支店上仁興支部長であり、天理市農家代表者会理事としても活躍されております。職業柄、地域農業に詳しく地域や農地についても精通されており、農業経験も豊富で地域からの信頼と人望が厚く、農地利用最適化推進委員として最適任者であると推薦致します。
9	4月22日	団体	スギタ ヨシマサ 杉田 義正	男	62	農業	現農地利用最適化推進委員 現支部長会長	① 360日 ② 45,000㎡ ③ 33年 ④ 米、イチゴ	柳本	私はこれまで、農地利用最適化推進委員の活動や天理市農家代表者会の一員として農地の所有者や関係者からの相談を受けることが多くあり、調整役として取り組んできました。こうした経験を活かし農地利用最適化推進委員として、農地の有効活用に取り組み、地域農業の維持、発展に貢献したいと考え応募いたしました。	農地利用最適化推進委員の経験を活かし、農地等の利用の最適化のための活動に取り組んでまいります。	奈良県農協天理支店支部長	16	農業生産性の向上と生活の向上並びに集落組織の基盤強化	各支部の支部長	無	長年にわたり柳本地区の支部長会で尽力され、農地利用最適化推進委員、農家組合長などを歴任された。農業経験も豊富で地域からの信頼と人望が厚く、農地利用最適化推進委員として適任者であると推薦する。
10	4月22日	団体	ナカジマ キョウゾウ 中嶋 喜代次	男	76	農業	天理市農業委員(令和2年～4年) 竹之内町農家組合長(平成3年～8年) 竹之内町区長(平成11年～13年) 認定農業者	① 300日 ② 7000㎡ ③ 54年 ④ 苺	朝和西部	農業者の高齢化や新規就農者の減少又遊休農地の増加で農業を取り巻く環境が年々厳しくなる。過去の農業経営の経験を活かし天理の農業が発展するように努力したい。	過去に農業委員をつとめた経験を生かし新規就農者が増加するようなゆとりのある農業経営ができるようになればと思います。	竹之内町自治会	55	自治会及地域の活動に関すること	地域在住者	無	竹之内町内外において、各種役職を務め貢献してこられ、また現在も現役農業従事者として積極的に取り組まれておられます。今後の農業を考える上で、色んな発想、考え、取組にご協力いただけるものと考え推薦致します。